

平成30年度第1回幸手市地域公共交通会議 会議録

○開催日時 平成30年6月21日(木) 午前10時～10時35分

○会場 幸手市役所 第二庁舎 第2会議室

○会議内容 公開

○幸手市地域公共交通会議委員

委員区分	所属・職名	氏名	会議の出席
第1号 (幸手市長又はその指名する者)	幸手市副市長	成田 博	出席
第2号 (一般乗合旅客自動車運送事業者の代表)	朝日自動車株式会社	栗原夏樹 (代理者: 田沼氏)	代理出席
第3号 (一般貸切(乗用)旅客自動車運送事業者の代表)	中田商会株式会社	中田 幸宏	出席
	株式会社東埼玉観光バス	内藤 秀夫	出席
	幸手タクシー有限会社	松岡 光一	出席
	有限会社共和タクシー	明野 真久	出席
第4号 (一般社団法人埼玉県バス協会の代表)	一般社団法人埼玉県バス協会	鶴岡 洋	出席
第5号 (一般社団法人埼玉県乗用自動車協会の代表)	一般社団法人埼玉県乗用自動車協会	高原 昭	欠席
第6号 (住民又は利用者の代表)	幸手市区長会	岸本 規生	出席
		松田 光男	出席
		野川 保	出席
第7号 (埼玉運輸支局長又はその指名する者)	国土交通省関東運輸局埼玉運輸支局	岡安 和幸	出席
第8号 (一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転手が組織する団体の代表)	朝日自動車労働組合	小川 幸一	出席
第9号 (道路管理者又はその指名する者)	埼玉県杉戸県土整備事務所	長谷部 進一	欠席
第10号 (幸手警察署長又はその指名する者)	埼玉県幸手警察署	山口 竜馬	出席
第11号 (前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める者)	幸手市総合政策部長	関根 雅之	出席
	幸手市総務部長	木村 卓朗	出席
	幸手市健康福祉部長	金子 光夫	出席
	幸手市建設経済部長	戸塚 富士夫	出席
	幸手市教育部長	小森谷 進	出席

※会長は、幸手市地域公共交通会議設置要綱(平成22年3月29日告示第31号)第4条第1項の規定により、幸手市副市長 成田博が務める。また、同第5条第1項の規定により、会長が、会議の議長となる。

○傍聴人 なし

○会議次第

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 委員紹介
- 4 議事
 - 報告第1 デマンド交通運行状況について
 - 議案第1 地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について
- 5 その他
- 6 閉会

○会議資料

- ・ 次第
- ・ 席次表
- ・ 平成30年度幸手市地域公共交通会議委員名簿
- ・ 幸手市デマンド交通運行状況報告書
- ・ 平成31年度幸手市地域内フィーダー系統確保維持計画（案）

<p>司会（事務局）</p>	<p>皆様、こんにちは。</p> <p>定刻となりましたので、ただ今から「平成30年度第1回幸手市地域公共交通会議」を始めさせていただきます。</p> <p>本日は、お忙しいなか、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。</p> <p>本日の司会進行をさせていただきます、事務局の市民協働課金子と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>この会議につきましては、幸手市地域公共交通会議設置要綱第5条第4項の規定により、原則公開となっておりますことから、本日の会議は公開とさせていただきますことをご了承願います。</p> <p>また、議事録作成に伴いまして、録音機器の使用も併せてご了承ください。</p> <p>次に、資料の確認をさせていただきます。</p> <p>（説明：資料確認）</p> <p>それでは、開会に当たりまして、会長の成田副市長からご挨拶を申し上げます。</p>
<p>成田会長</p>	<p>皆様こんにちは。幸手市副市長の成田でございます。</p> <p>本日は、お忙しい中、平成30年度第1回幸手市地域公共交通会議にご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。</p> <p>さて、昨年度は当市から提案させていただきました平成30年度地域内フィーダー系統確保維持計画について、ご協議、ご承認いただきまして誠にありがとうございました。</p> <p>また、デマンド交通については、平成28年4月から本運行をしておりますけれども、色々ご要望等をいただいているところではございます。これらについても、少し改善を考えているところでございます。</p> <p>幸手市といたしましては、今後も交通手段にお困りの方々が、気兼ねなく外出できる環境を整えるため、利用しやすい公共交通網を委員の皆様とともに構築していきたいと思っておりますので、ご協力のほどをお願い申し上げます。</p> <p>本日の会議は、デマンド交通運行状況について、ご報告をさせていただきますとともに、平成31年度地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について、ご協議いただきたいと思っ</p>

<p>司会（事務局）</p>	<p>おりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>ありがとうございました。続きまして、次第の3に入らせていただきます。委員紹介ということでございまして、今年度第1回の会議でございますので、皆様方に自己紹介をお願いできればと思います。</p> <p>なお、名簿順に皆様席に座っていただいておりますので、自己紹介を順番をお願いできればと思います。</p> <p>（委員及び事務局職員自己紹介）</p> <p>それでは、次第4の議事に入らせていただきます。議事の進行につきましては、会議設置要綱第5条第1項の規定に基づき、会長であります成田副市長に議長をお願いいたします。</p>
<p>議長（成田会長）</p>	<p>それではしばらくの間、議長を務めさせていただきます。では、次第4の議事に入らせていただきます。報告第1「デマンド交通運行状況について」を議題といたします。</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>それではまず「幸手市デマンド交通運行状況報告書」をご覧くださいませでしょうか。こちらの「幸手市デマンド交通運行状況報告書」の内容につきましては、報告書に沿いながら、ご説明させていただきます。</p> <p>まず、1ページの「1 利用者登録者数」につきましては、平成29年4月末から平成30年5月末までで、267人の増加となっております。また、新規登録者数は毎月20人前後を推移しているところでございます。</p> <p>次に1ページの「2 年齢別男女別利用者数」をご覧ください。全体の約90%を60歳以上の方が占めておりまして、その中でも70代、80代、90代の方がその中の約80%を占めております。男女別割合といたしましては、利用者の70%以上が女性となっております。</p> <p>次に2ページに移りまして、2ページの「3 利用者数（乗車人数）の推移」の（1）日別・月別利用者数をご覧ください。直近の平成30年4月利用者数が722人、5月利用者数が687人となっております。4月から5月の利用者数の平均値は704人となっております、今後の毎月の利用者数は700</p>

	<p>人前後を推移していくと見込まれます。</p> <p>続きまして、6ページをご覧ください。6ページの(3)便別利用者数、こちら毎月9時台の利用者が最も多く、一方、16時台・17時台が少なくなっております。</p> <p>次に、7ページの「4 目的地別利用状況」をご覧ください。老人福祉センターといった老人福祉施設や病院・総合病院の利用者が多くなっております。また、公共施設、スーパーへの利用者も多く、市民のみなさまの日常生活を支える足となっております。</p> <p>次に、8ページをご覧ください。8ページの「5 運賃収入状況」こちらをご覧ください。平成29年度の上期の運賃収入は835,450円で月の平均収入は、139,241円でした。平成29年度の下期の運賃収入は772,550円となっておりまして、月の平均収入は128,758円でした。また、今年度の4月と5月を合わせた運賃収入につきましては、268,450円となっておりまして、月の平均収入は134,225円でした。</p> <p>今後は毎月の利用者数が700人前後を維持していくと予想されるため、運賃収入も月13万円前後を維持していくと思われれます。</p> <p>ご説明は以上になります。</p> <p>ただいまご説明した内容について、何かご質問等がありましたら、お願いいたします。</p>
議長 (成田会長)	
明野委員	<p>はい。共和タクシーの明野です。お願いします。乗車人数についてですが、実は私、久喜と白岡の方の算定もしまして、運行的にはほぼ同じ程度の運行だと思えます。拾えたのが、平成29年11月から平成30年2月までです。例えば、平成29年11月、久喜市は菖蒲地区と鷺宮・栗橋地区で分かれていますかと思うのですが、鷺宮・栗橋地区が月に1,381人、菖蒲地区が417人。人口の差があるので、なんともいえませんが、2つを平均すると、899人。白岡市が880人です。12月は鷺宮・栗橋地区が1,200人、菖蒲地区が481人で平均が840人。白岡市が828人です。1月は鷺宮・栗橋地区が1,100人、菖蒲地区が375人で平均が737人。白岡市が786人です。2月は鷺宮・栗橋地区が1,111人、菖蒲地区が374人で平均が742人。白岡市が777人です。こん</p>

事務局	<p>な数字になっていて、100人以上違っています。程度もほぼ一緒の中で、700人で推移するという話ですが、人口比も違うという考え方もあるのですが、あと、車も幸手市はワゴン2台。久喜市はワゴン一台にセダン一台。白岡市はセダンが2台、ということでもうちょっとポテンシャルとしてはあるのかなと思っっているのですが、700人で推移するというのは何かあるのかなということと、あと、予約が取りづらいというのはどこの地区でも一緒ですが、この資料の中に、キャンセル、予約が取れなかったという数字が載ってないのですが、他の市では載ってしまして、この時間がこのくらい足りないねとか、そんな話が出ているのですが、そのへんの数字が載ってないものですか、そのへんを把握されているのかどうか、この2点について、お願いいたします。</p> <p>まず、1点目の100人くらい少ないということですが、例えば一人当たりにかかる時間とか設定が違うということもありますので、それにつきましては、今後見直しをさせていただきます、少し時間を短縮させて、少しでも乗り合い率を高めていきたいと考えてございます。6月につきましては、このままいきますと800人を超える数字となってきています。利用者が800人を超える理由としましては、今まで、例えば8時から9時までの時間帯で2便走らせて、1回休憩というような時間がありましたが、そういうことはやめまして、時間またぎでも余力があればどんどん運行していこうということで、少し改善を4月からさせていただきます。その結果、少し改善が見られて、3月から4月にかけて、600人台から700人台に改善されました。5月につきましては連休など色々ありましたので、少し下がりましたが、先ほど申しましたように、6月につきましては800人台をなんとか維持できるかなということで、引き続き乗合率を高めるため、少しずつ改善をしていきたいと考えてございます。それとキャンセル率ですが、昨年もお質問いただいたと思いますが、データだけで見ますと、50%ぐらいのキャンセル率になってしまっていることもございますので、少しずつ改善していきたいということで、取り組んでいるところでございます。例えば、オペレータの方がどうしても予約したい時間が埋まっているときは、別の時間をご案内するとかですね、そういう部分で少しでもきめ細かいサービスをしながら利用者人数を上げていくということが1点ござい</p>
-----	---

<p>明野委員</p>	<p>まして、さらに皆様方からご意見いただきながら、乗合率、また、利用者数を増やしていこうと取り組んでございますので、よろしく願いできればと思います。</p> <p>色々工夫されているのは分かったのですが、時間またぎというのは便という考え方が無くなったということなのかと、それはこの会議で承認をしないとまずい案件じゃないかと思うのですが。その2点いかがでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>時間またぎについては、国に確認をとらせていただいております。まして、公共交通会議の承認を得なくてもいいと。また、便を無くすという発想ではなくて、8時台だったら8時台から出発をして、実際に戻ってくるのが9時台にまたぐという考え方なので、特に承認を得なくてもいいという回答を得た上で、実行させていただいております。</p>
<p>議長（成田会長）</p>	<p>他にご意見等がなければ、議案第1「地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について」を議題といたします。</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>それでは、生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統確保維持計画を含む）（案）をご覧ください。</p> <p>まず始めに1枚目の表、「1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性」についてですが、幸手市の高齢化率は平成30年5月31日現在、32.4%となっております。今後さらに高齢者の方々への公共交通確保が求められていくことが予想されます。</p> <p>次に「2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果」における（1）事業の目標をご覧ください。年間利用者数について、平成31年から32年にかけては、約4%の増加見込み・目標といたしました。（2）事業の効果につきましては、市全域におきまして、高齢者を中心とした移動困難者の日常生活を支える公共交通網が確保できるといたしました。</p> <p>次に「3. 2. の目標を達成するために行う事業及びその実施主体」をご覧ください。現状では平成30年5月31日時点で利用登録者数が3,837人です。利用者の約9割程度が60歳以上の方や障がい者などの利用者でありまして、今後も運行内容の改善・見直しなどについて検討していきます。</p>

次に「4. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者」につきましては、こちら3枚目になります、表1をご覧ください。「地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者（地域内フィーダー系統）」をご覧ください。運行予定者を株式会社東埼玉観光バスとし、運行系統名を幸手市デマンド、計画運行日数を293日、計画運行回数を5, 274回といたしました。運行態様につきましては昨年と同様に、運行区域を幸手市内全域としまして、運行形態は路線を定めず、ドア to ドア方式で行います。

続きまして、1枚目に戻っていただきます。1枚目の裏面になります、「5. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の負担者」、「6. 補助金の交付を受けようとする補助対象事業者の名称」につきましては、昨年度と同様に、株式会社東埼玉観光バスを委託先としております。

7から11につきましては該当案件ではないため省略いたします。

次に「12. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要」につきましてご説明いたします。こちら、最後のページをご覧ください。「表5 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要」をご覧ください。人口集中地区以外の人口が、25,617人となり、国庫補助上限額が4,151,000円となっております。

再び、1枚目の裏面に戻っていただけますでしょうか。13から、2枚目の16についてまでは該当が無いため省略させていただきます。

次に「17 協議会の開催状況と主な議論」につきましては、本日の会議の内容を含めたものを記載させていただきました。

最後に「18 利用者等の意見の反映状況」につきましては、記載のとおり、アンケート調査を実施しており、現在も公共交通利用者アンケートは継続実施中でございます。回収した意見をもとに、今後も運行内容の改善・見直しなどについて検討していきます。

ご説明は以上になります。

議長（成田会長）

ただいまご説明した内容について、ご質問・ご意見等がありましたら、お願いいたします。

鶴岡委員	<p>2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果の(2)事業の効果の中に、「既存の路線バスや鉄道との接続により、公共交通の利便性が向上する」という効果が入っているのですが、デマンドの中で、路線バスの停留所と接続する形になっているかと思いますが、そのあたりどの程度デマンドから路線バスに行ったか、あるいは路線バスからデマンドに行ったか、統計がもしあれば、お願いしたいと思います。</p>
事務局	<p>すいません、今そちらの統計データは持っていないのですが、昨年公共交通会議でご質問いただいた、字別利用者数については把握しておりまして、平成30年5月の乗車降車数が一番多いのが栄地区で、15.3%、2番目が中地区で11.6%、3番目が平須賀地区で9.7%となっております。</p> <p>利用者数については、先ほどご説明したとおり、6月で800人を超えていく見込みと把握しております。</p>
鶴岡委員	<p>路線バスとの接続のためにですね、乗り継ぎの効果を上げるために、色々な対策を考えていただければと思います。</p>
事務局	<p>はい。そちらにつきましては、統計的な数字は今無いので、今後統計をとらせていただきながら、今ご意見いただいたことをなるべく反映させていただきながら、運行していきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。</p>
議長（成田会長）	<p>他に何かございましたら、お願いします。</p>
田沼氏	<p>乗り継ぎポイントに当たる、弊社の停留所があるかと思いますが、そういったところの環境整備ですね。待つのに何か支障があるとか、雨が降った場合のために屋根を設置するとか、他の自治体様ではそういったところを検討いただいているので、環境整備をお願いできればと思います。</p>
事務局	<p>なるべく利用者の要望に応えていきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。病院とかですと、病院施設を利用させていただいているのですが、デマンドのために椅子等があるのかというと、無いのが現状ですので、それにつきましても今後検討していきたいと思っております。</p>

議長（成田会長）	他に何かございましたら、お願いします。
田沼氏	昨年度データを見させていただいているのですが、利用者数が大きく減っているのですが、なにか要因があるのでしょうか？
事務局	乗合率からすると、昨年5月は2.04、利用者数は710人で、平成30年5月は687人で、6月は808人を超える数字を見込んでいますので、昨年と同月ベースで比べると、減少傾向というよりは、維持、若しくは増加傾向とみております。
田沼氏	単月ではなく、平成28年4月からの14ヶ月の累計ですと12,528人という数字が、平成29年4月からの14ヶ月の累計が9,990人ということで、2,500人くらいですか、減っています。
事務局	当初は目新しいということで、利用は多かったですが、なかなかお客様が利用する際に、予約が取りづらい、半分くらいがお断りをしてしまっていることもございまして、お客様が敬遠してしまったというところもあるかもしれませんが、今後については、利用しやすい時間帯をお知らせしていく、あとは、一人あたりにかかる時間を設定し直すことによって、若干乗合率を高めていくことは可能であると思いますので、そういう部分を改善して、利用者数を増やしていきたいと考えております。
田沼氏	アンケートのご意見では予約がとりづらいというところなのでしょうか。
事務局	そうですね。アンケートの一番大きいところで、予約をもう少し取りやすくしてほしいとか、希望の日時に乗れないということがありますので、それを少しでも改善していきたいと考えております。 ただ、デマンド交通があつて良かったというご意見もございまして、利用者みなさまのご意見を吸い上げながら、より良いものにしていきたいと思っております。
議長（成田会長）	他にございましたら、お願いします。

<p>明野委員</p>	<p>キャンセル率についてなんですが、50%というのは異常で、白岡、久喜でも50%も無いです。その中で50%というのは異常かなと先程聞いて気づいたのですが、おそらく、運行の仕方が一度事務所に戻るというやり方だったというのが原因という認識です。去年も私から意見があったと言っていたということ、やはりキャンセル率をみなさん気にされているということなので、この資料にはきっちり数字を。時間によってキャンセル率は変わってくるはずですが、潜在的な需要とかも分かってくると思うので、このへんはきっちり数字をとっていただいたほうが、いいのかなと思います。</p> <p>それと、先程バス協会さんから話ありましたが、計画の中で、既存の路線バスとの接続の向上という一文が載っていますので、結局これを目指していくということで、公的に出すわけですから、こちらの数字というのも次回の会議では、この資料に載せていただいたほうが、色々検討ができるのかなと思います。</p>
<p>議長（成田会長）</p>	<p>次回からはそれらの統計データについては提供させていただきます。他に何かございますか。もし無いようでしたら、平成31年度地域内フィーダー系統確保維持計画（案）についてはこちらのとおり承認とさせていただきます。</p>
<p>司会（事務局）</p>	<p>以上で議題は終了となりますので、事務局にお返しします。</p>
<p>田沼氏</p>	<p>ありがとうございます。それでは次第5のその他ということで、議題のほかに皆様からご意見等ございましたら、この場でお願いできればと思いますので、よろしくお願いいたします。</p>
<p>田沼氏</p>	<p>今年の3月の終わりから4月にかけて、権現堂の桜の関係で、弊社の臨時バスを出させていただいたのですが、実は今回から、折り返し所にあたるところまで路線バスの乗り入れというものを開始いたしました。ちょうど桜の期間だけですけども。これはなぜかといいますと、幸手駅から五霞町の路線が、国の補助、あとは五霞町さんの補助をいただきながら運行している路線なのですが、国の方からですね、生産性の向上の取組をやっていきなさいよという指示がありまして、その一環として観光需要を取り込みたいというところがありまして、今回から乗り入れ</p>

	<p>をさせていただきました。今後についても、桜だけではなく、今の時期でいえば紫陽花がありまして、彼岸花、あと水仙と、年間を通して観光需要が見込めるというところがありますので、弊社としてもなんとか幸手市さんのご協力をいただきながら、路線の維持を図っていきたいと思いますので、今、ホームページにバスの時刻表とか案内を出していただいておりますので、引き続きご協力いただければ大変ありがたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
戸塚委員	<p>ぜひ我々もご協力いただきながらやりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p>
司会（事務局）	<p>その他、何かございますでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>（他になし）</p> <p>それでは、委員のみなさまからは無いようですので、事務局から議事録についての確認をさせていただきます。</p> <p>先ほど、会議結果の公表について説明をさせていただきましたが、本日の会議の議事録につきましては、事務局において作成し、原則公開の観点から、ホームページにおいて公開させていただきます。</p> <p>なお、公開前に委員のみなさまには送付させていただきますので、確認をよろしくお願い申し上げます。</p> <p>議事録の件につきましては、よろしいでしょうか。</p> <p>（異議なしの声あり）</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>長時間にわたりご協議いただきまして、大変ありがとうございました。以上を持ちまして、平成30年度第1回の幸手市地域公共交通会議を終了させていただきます。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>（ 終 了 ）</p>